

ブラウザの基礎知識

Microsoft EdgeとGoogle Chromeは基本機能は同じ

(新しいEdgeは、2020年にリリースされた、Chromiumオープンソースプロジェクトに基づく新しいバージョンのEdgeブラウザです。Chromeと同じテクノロジーを共有しているため、パフォーマンスとセキュリティが大幅に向上しました。また、拡張機能、アドオン、テーマなどのChromeの機能もサポートしています。)

1. ブラウザとは何か？

- ブラウザとは、インターネットでWebページを閲覧（ウェブサービスを利用）するためのソフトウェアです。
- 次ページのブラウザ画面を見ると分かるように、ブラウザの操作エリアの下の部分がWebサービスの画面です。
- ブラウザのアドレスバーに利用したいWebサービスを指定（URLやキーワード検索）すると、目的のWEBサーバーにアクセスでき、WEBページ（ウェブサービス画面）が表示される
- 検索エンジンもWebサービスの一つです。直接Webサービスに行くか、検索エンジンを経由してWebサービスのページへ行くか。
- AIチャットもWebサービスの一つ。アドレスバーにAIチャットのURL（bing.comやbard.google.com）を入力すれば、AIチャットが利用でき、有効な検索手段となる。

【インターネット検索の流れ】



WEBページ
(webサービス)

サイトの情報受信

4

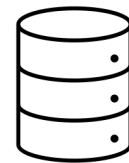
3 受信したサイト情報から、
最適情報のサイトにアクセス

2

データベースを調べ、
サイト情報一覧を返信

1

キーワードを送信



データベース (検索エンジン)

1. インターネット検索開始



パソコン(ブラウザ)

照会に備え、常時インターネット
の世界の調べ、WEBサイトの項目
情報を集め準備。

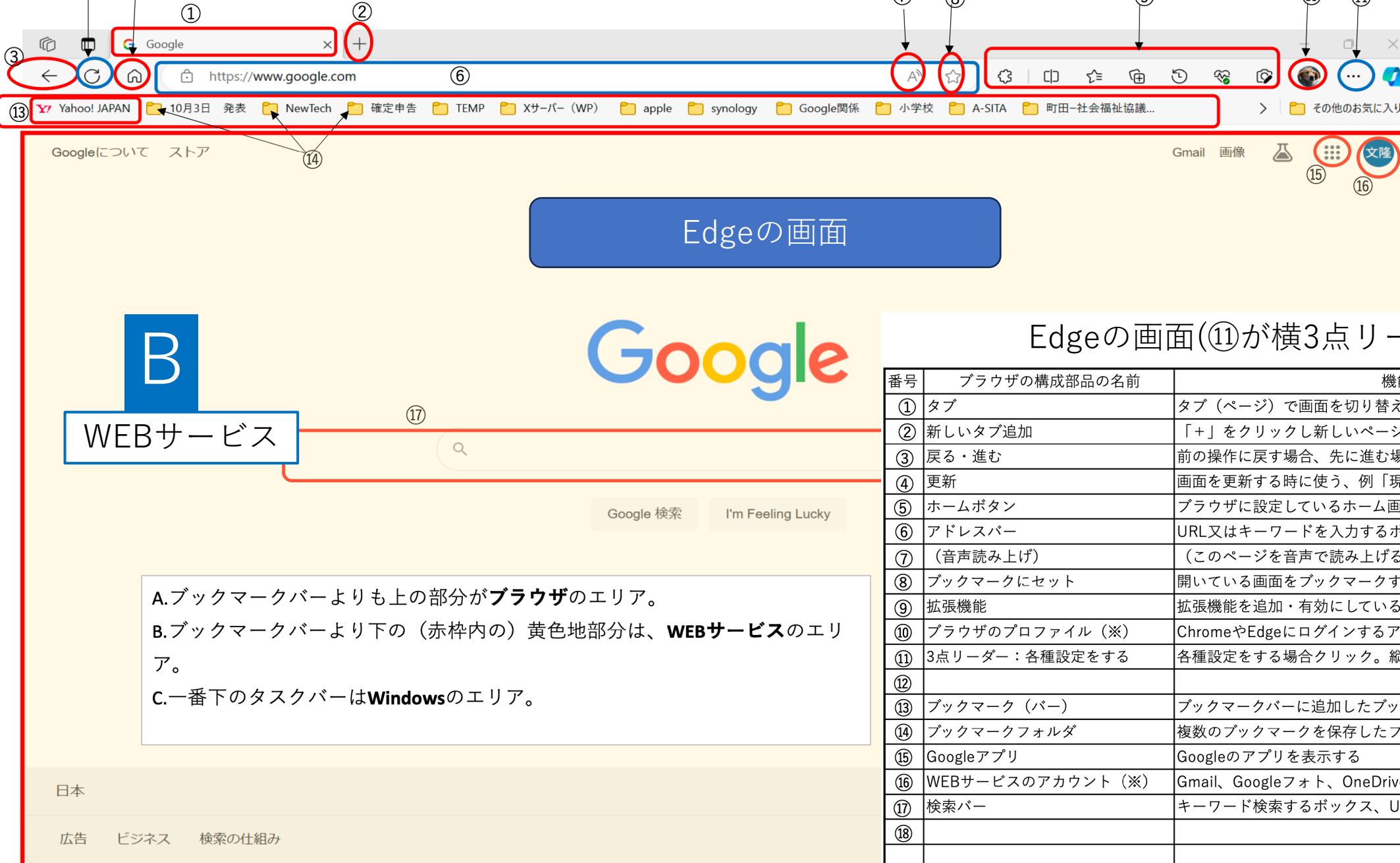
- ①検索ツールのブラウザをパソコンにインストールする。
- ②ブラウザで使用する検索エンジンを指定する。
- ③ブラウザを開いて、検索するキーワードを入力する。
- ④検索エンジンにキーワードを送信する。

ブラウザ：
GoogleChrome、
Microsoft Edge、
Apple Safari、
Firefox、Opera

※ I.E.(Internet Explore)はサービス終了

検索エンジン
Google、
Microsoft Bing、
Yahoo





A
ブラウザ

Edgeの画面

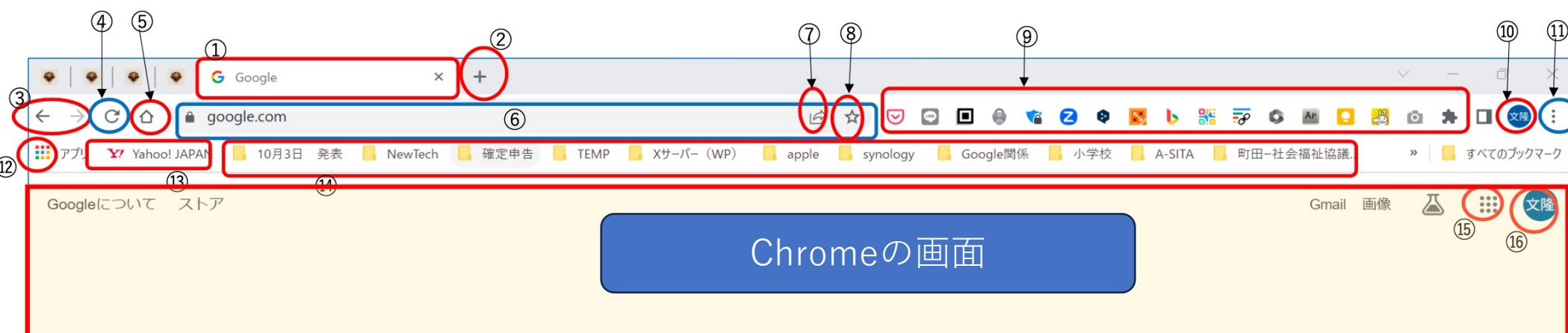
B
WEBサービス

- A.ブックマークバーよりも上の部分が**ブラウザ**のエリア。
- B.ブックマークバーより下の（赤枠内の）黄色地部分は、**WEBサービス**のエリア。
- C.一番下のタスクバーは**Windows**のエリア。

Edgeの画面(⑪が横3点リーダー)

番号	ブラウザの構成部品の名前	機能説明
①	タブ	タブ（ページ）で画面を切り替えて何種類の画面を出す事ができる
②	新しいタブ追加	「+」をクリックし新しいページにして検索して画面表示
③	戻る・進む	前の操作に戻す場合、先に進む場合
④	更新	画面を更新する時に使う、例「現在の株価」最新データに更新
⑤	ホームボタン	ブラウザに設定しているホーム画面を表示
⑥	アドレスバー	URL又はキーワードを入力するボックス
⑦	(音声読み上げ)	(このページを音声で読み上げる)
⑧	ブックマークにセット	開いている画面をブックマークする場合クリックする
⑨	拡張機能	拡張機能を追加・有効にしているところに表示される
⑩	ブラウザのプロファイル(※)	ChromeやEdgeにログインするアカウント
⑪	3点リーダー：各種設定をする	各種設定をする場合クリック。縦3点がChrome、Edgeは横3点
⑫		
⑬	ブックマーク（バー）	ブックマークバーに追加したブックマーク「Yahoo Japan」
⑭	ブックマークフォルダ	複数のブックマークを保存したフォルダ
⑮	Googleアプリ	Googleのアプリを表示する
⑯	WEBサービスのアカウント(※)	Gmail、Googleフォト、OneDriveなどにログインするアカウント
⑰	検索バー	キーワード検索するボックス、URL検索機能も追加されたものあり
⑱		

C
Win
タス



A
ブラウザ

Chromeの画面

B
WEBサービス



A.ブックマークバーよりも上の部分が**ブラウザ**のエリア。
 B.ブックマークバーより下の（赤枠内の）黄色地部分は、**WEBサービス**のエリア。
 C.一番下のタスクバーは**Windows**のエリア。

Chromeの画面(⑪が縦3点リーダー)

番号	ブラウザの構成部品の名前	機能説明
①	タブ	タブ（ページ）で画面を切り替えて何種類の画面を出す事ができる
②	新しいタブ追加	「+」をクリックし新しいページにして検索して画面表示
③	戻る・進む	前の操作に戻す場合、先に進む場合
④	更新	画面を更新する時に使う、例「現在の株価」最新データに更新
⑤	ホームボタン	ブラウザに設定しているホーム画面を表示
⑥	アドレスバー	URL又はキーワードを入力するボックス
⑦	アプリのインストール	インストールできるアプリがある場合、このマークが表示される
⑧	ブックマークにセット	開いている画面をブックマークする場合クリックする
⑨	拡張機能	拡張機能を追加・有効にしているところに表示される
⑩	ブラウザのプロファイル（※）	ChromeやEdgeにログインするアカウント
⑪	3点リーダー：各種設定をする	各種設定をする場合クリック。縦3点がChrome、Edgeは横3点
⑫	アプリを表示	
⑬	ブックマーク（バー）	ブックマークバーに追加したブックマーク「Yahoo Japan」
⑭	ブックマークフォルダ	複数のブックマークを保存したフォルダ
⑮	Googleアプリ	Googleのアプリを表示する
⑯	WEBサービスのアカウント（※）	Gmail、Googleフォト、OneDriveなどにログインするアカウント
⑰	検索バー	キーワード検索するボックス、URL検索機能も追加されたものあり
⑱		


C
Windows
タスク



2. ブラウザの構成部品の説明

- ① タブ・・・URLに対応した「ページ」のこと、
- ② 「+」新しいタブ・・・開いているページを閉じないで新ページ
- ③ 「←」・・・間違った操作をした場合、前に戻れる
- ④ 更新・・・画面を開いて時間が経過した場合、更新をかける
- ⑤ ホームボタン・・・設定をすると、指定画面が表示できる
- ⑥ アドレスバー・・・URL（インターネットの住所）の入力欄
- ⑦ スキップ（Chromeのみ）
- ⑧ 「☆」ブックマーク・・・ブックマークの登録ボタン
- ⑨ 拡張機能・・・ブラウザの機能を拡張するアイテム
- ⑩ ブラウザのプロファイル・・・ブラウザにアカウントでログイン

2-1. ブラウザの構成部品の説明

- ⑪ : 縦3点がChromeの設定、横3点がEdgeの設定
- ⑫ スキップ (Chromeのみ)
- ⑬ ブックマークバー・・・ブックマーク (フォルダ) が表示される
- ⑭ ブックマークフルダ・・・ブックマークを格納するフォルダ
<以下はWEBサービスの内容>
- ⑮ Googleアプリ・・・Googleのweb上のアプリ。
- ⑯ ウェブサービスのアカウント・・・WEBサービスにログイン
- ⑰ 検索バー・・・Webサービスが検索エンジンの場合表示される

WEBページとWEBサービスについて (bard)

昔のインターネットでは、静的なホームページが主流でした。静的なホームページとは、一度作成すれば、その後の変更がほとんどないホームページのことです。そのため、ブラウザで表示される**Web**ページと言えは、静的なホームページを指すのが一般的でした。

- しかし、近年では、**Web**サービスの利用が急速に拡大しています。**Web**サービスとは、インターネット上で提供されるサービス全般を指す言葉です。ショッピングサイトや**SNS**、クラウドサービスなど、さまざまな**Web**サービスがあります。
- **Web**サービスは、静的なホームページとは異なり、常に更新され、ユーザーの操作に応じて動的に変化します。そのため、**Web**サービスは、ブラウザで表示される**Web**ページの代表的な形態になっています。
- 以下に、**Web**サービスとして利用される割合が多い**Web**ページの例を示します。

Webメール / Googleのアプリ / ショッピングサイト / SNS / クラウドサービス

- これらの**Web**ページは、すべて**Web**サービスとして機能しており、ブラウザで表示される**Web**ページの代表的な形態と言えます。
- したがって、今では、ブラウザで表示されるのは**Web**サービスと言う方が適切であると言えるでしょう。